

淀川水系の河川流況に関する連絡会

次 第

日 時：令和5年12月12日（火）11:00～12:00

場 所：近畿地方整備局 6階 災害対策室

1 淀川水系の河川流況について

2 その他

-
- 資料1 規約
 - 資料2 淀川水系のダム等貯水状況図
 - 資料3 淀川水系のダム等貯水状況一覧表
 - 資料4 天気（季節予報）1ヶ月予報について
 - 資料5 近畿地方整備局における渇水等への対応状況
 - 資料6 水位低下に伴う状況調査結果について

淀川水系の河川流況に関する連絡会

出席者名簿

組織名	部名	役職	氏名	対面又はWEB	備考
近畿地方整備局	河川部	河川環境課長	直井 克己	対面	
		水政課長	宇恵 弘一郎	対面	
		河川管理課長	(欠席)		
	琵琶湖河川事務所	占用調整課長	檜崎 誠	WEB	
	淀川河川事務所	占用調整課長	稲谷 博司	WEB	
	猪名川河川事務所	占用調整課長	中岡 弘	WEB	
	木津川上流河川事務所	管理課長	岡野 洋人	WEB	
	淀川ダム統合管理事務所	広域水管理課長	井川 智博	対面	
滋賀県	土木交通部 流域政策局	広域河川政策室長	速水 茂喜	WEB	
京都府	建設交通部	公営企画課長	大路 裕子	WEB	(代理) 公営企画課参事 西崎 史
大阪府	政策企画部 企画室	推進課長	矢田 昌己	対面	(代理) 推進課参事 帆足 元太
兵庫県	企画部	水素・エネルギー 企画官	大原 成幸	WEB	
奈良県	県土マネジメント部	河川整備課河川政策官 (河川整備課長事務取扱)	能登 隆	WEB	
三重県	地域連携・交通部	水資源・地域プロジェクト 参事兼課長	浅野 覚	WEB	(代理) 水資源・地域プロ ジェクト課 主幹兼係長 後藤与和
独立行政法人水資源機構	関西・吉野川支社淀川本部	施設管理課長	丹羽 賢一	対面	
近畿農政局	農村振興部	設計課長	二神 健次郎	対面	(代理) 洪水調節機能強化 対策官 吉田 裕
近畿経済産業局	産業部	産業課長	山根 理	対面	(代理) 産業振興室長 神岡 康之
京都市	上下水道局 水道部	管理課長	宮脇 基良	対面	(代理) 水道部管理課担当 課長 文字 祐記子
大阪市	水道局 工務部	品質管理担当課長	田川 克弘	対面	
阪神水道企業団	総務部	企画調整課長	前田 昭一	対面	(代理) 企画調整課主幹 大谷 真巳
大阪広域水道企業団	経営管理部	経営企画課長	石橋 剛	対面	

【資料 1】

規約

淀川水系の河川流況に関する連絡会 規約

(名称)

第1条 本会は、淀川水系の河川流況に関する連絡会（以下「連絡会」という。）という。

(目的)

第2条 連絡会は、淀川水系において、河川流況の悪化及びダム貯水量の低下が生じている場合において、河川管理者である近畿地方整備局と淀川水系の関係機関が河川流況やダムの貯水状況について共有することを目的とする。

(組織)

第3条 連絡会は、別紙に掲げる構成機関および構成員によって組織する。
2 連絡会が、必要と認める場合は、構成員の追加をすることができる。

(会長)

第4条 連絡会の会長は、近畿地方整備局河川部河川環境課長が務める。
2 会長に事故のあるとき、または会長が欠けた時は、近畿地方整備局河川部水政課長がその職務を代理する。

(事務局)

第5条 連絡会の事務局は、近畿地方整備局河川部水政課、河川環境課に置く。

(情報公開)

第6条 連絡会は、公開とする。

附則

この規約は、令和5年12月12日から施行する。

【別紙】

近畿地方整備局

河川部 水政課長、河川環境課長、河川管理課長

琵琶湖河川事務所 占用調整課長

淀川河川事務所 占用調整課長

木津川上流河川事務所 管理課長

淀川ダム統合管理事務所 広域水管理課長

猪名川河川事務所 占用調整課長

近畿農政局

農村振興部 設計課長

近畿経済産業局

産業部 産業課長

三重県

地域連携・交通部 水資源・地域プロジェクト課長

滋賀県

土木交通部 流域政策局 広域河川政策室長

京都府

建設交通部 公営企画課長

大阪府

政策企画部 企画室 推進課長

兵庫県

企画部 総合政策課 水素エネルギー・企画官

奈良県

県土マネジメント部 河川整備課長

独立行政法人水資源機構

関西・吉野川支社淀川本部施設管理課長

大阪市

水道局 工務部 計画課長

京都市

上下水道局 水道部 管理課長

大阪広域水道企業団

経営管理部 経営企画課長

阪神水道企業団

総務部 企画調整課長

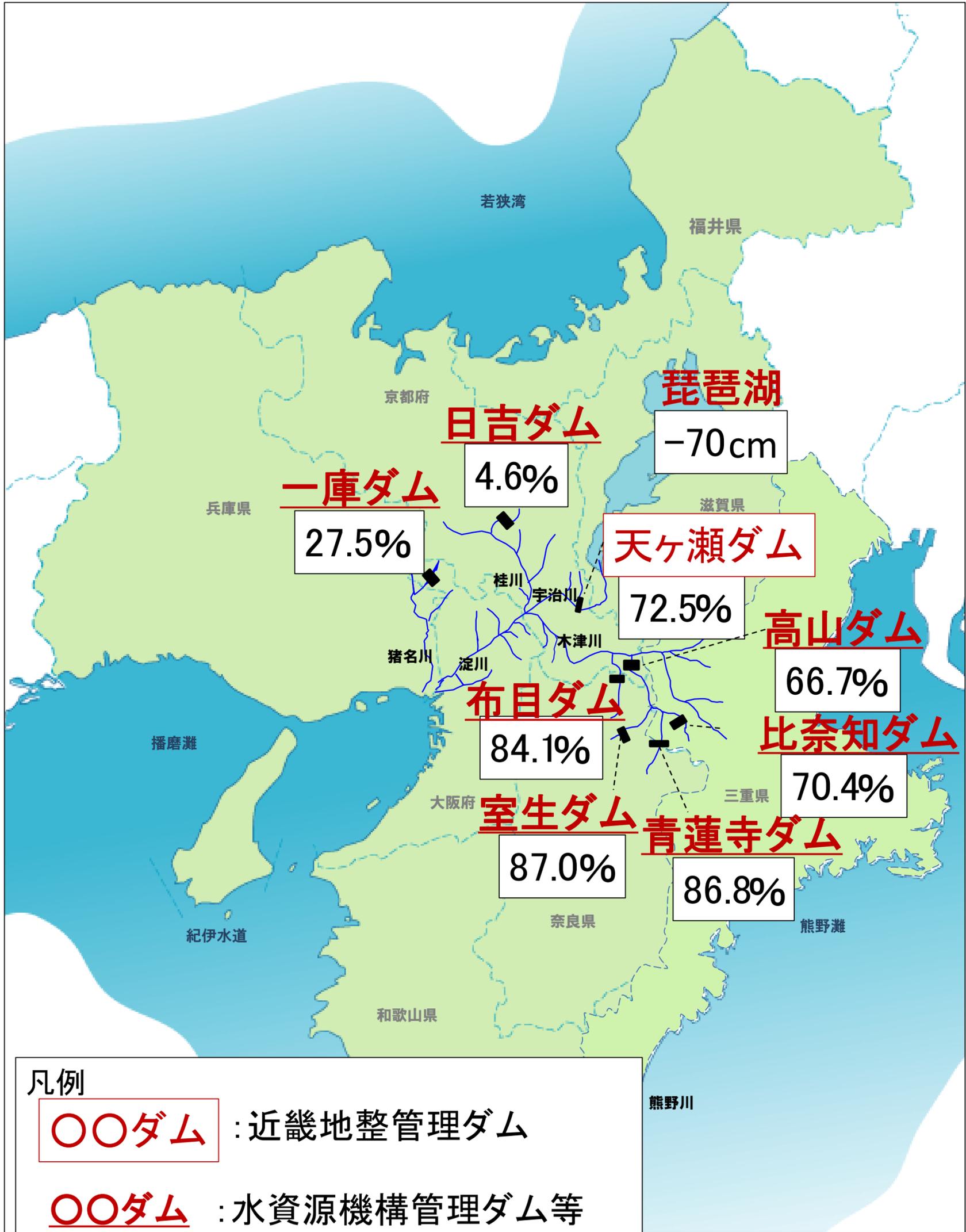
【資料 2】

淀川水系のダム等貯水状況図

淀川水系のダム等貯水状況図

資料2

令和5年12月12日 6時時点



※ダム貯水率は、利水容量に対する率です。

【資料 3】

淀川水系のダム等貯水状況一覧表

淀川水系のダム等貯水状況一覧表

資料3

AM6時時点

水系名	名称	本日		差	備考
		2023/12/12 貯水位、貯水率	平年の貯水率 貯水位、貯水率		
淀川水系	一庫ダム（水機構）	27.5	51.3	-23.8 %	
	日吉ダム（水機構）	4.6	69.8	-65.2 %	
	高山ダム（水機構）	66.7	68.8	-2.1 %	
	青蓮寺ダム（水機構）	86.8	82.7	+4.1 %	
	室生ダム（水機構）	87.0	70.3	+16.7 %	
	布目ダム（水機構）	84.1	77.3	+6.8 %	
	比奈知ダム（水機構）	70.4	81.1	-10.7 %	
	琵琶湖	-70.0	-39.0	-31.0 cm	
	天ヶ瀬ダム	72.5	48.6	+23.9 %	

※水資源機構管理ダムの平年値の期間：ダム供用開始年～R4年

※琵琶湖、天ヶ瀬ダムの平年値の期間：H4年～R4年

【資料 4】

天気（季節予報） 1 ヶ月予報について

天気(季節予報) 1ヶ月予報(1/2)

資料4

- 1か月予報
- 3か月予報
- 1か月予報解説資料
- 1か月予報参考資料

近畿地方 1か月予報 (12/09~01/08)		
2023年12月07日14時30分 大阪管区気象台 発表		
特に注意を要する事項		1週目は気温がかなり高くなる見込みですが、2週目は平年並か低く、気温の変動が大きいです。
向こう1か月 12/09~01/08	天候	近畿日本海側では、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
	気温	平均気温は、高い確率50%です。
	降水量	降水量は、多い確率50%です。
	日照時間	日照時間は、少ない確率50%です。
1週目 12/09~12/15	気温	1週目は、高い確率80%です。
2週目 12/16~12/22	気温	2週目は、平年並または低い確率ともに40%です。

気温、降水量、日照時間、降雪量の名階級の確率 (%)			
気温	近畿地方	向こう1か月 12/09~01/08	20 (低い) 30 (平年並) 50 (高い)
		1週目 12/09~12/15	10 (低い) 10 (平年並) 80 (高い)
		2週目 12/16~12/22	40 (低い) 40 (平年並) 20 (高い)
		3~4週目 12/23~01/05	30 (低い) 30 (平年並) 40 (高い)
降水量	近畿地方	向こう1か月 12/09~01/08	20 (低い) 30 (平年並) 50 (高い)
日照時間	近畿地方	向こう1か月 12/09~01/08	50 (低い) 30 (平年並) 20 (高い)
降雪量	近畿日本海側	向こう1か月 12/09~01/08	40 (低い) 30 (平年並) 30 (高い)

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

次回発表予定等
次回は2023年12月14日(木)14時30分に発表予定

※気象庁HPより抜粋 (12/7 (木) 14:30発表資料)

天気(季節予報) 1ヶ月予報(2/2)

1か月の平均気温・降水量・日照時間・降雪量

		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)	降雪量 (1か月)
近畿	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	予報しません
数値は予想される出現確率 (%) です					

※気象庁HPより抜粋 (12/7 (木) 14:30発表資料)

【資料 5】

近畿地方整備局における渇水等への対応状況

■渇水対策本部・支部の設置

近畿地方整備局	渇水対策本部	非常体制
淀川河川事務所	渇水対策支部	非常体制
猪名川河川事務所	渇水対策支部	非常体制
淀川ダム統合管理事務所	渇水対策支部	非常体制

■渇水連絡調整会議の開催状況

一庫ダム	猪名川渇水調整幹事会・委員会	を開催
日吉ダム	日吉ダム渇水調整連絡会議	を3回開催

近畿地方整備局における渇水等への対応状況

■取水制限の状況

一庫ダム 取水制限実施中

日吉ダム 第2次取水制限実施中(第3次・4次制限の実施時期を公表)

■節水に関する取り組み

X(旧ツイッター)による情報発信

【資料 6】

水位低下に伴う状況調査結果について



資料提供

(県政)



提供年月日：令和5年(2023年)12月5日

部局名：土木交通部 流域政策局

所属名：広域河川政策室

係名：企画・計画係

担当者名：柳本、紘澤、川村

連絡先(内線)：077-528-4271 (4271)

E-mail：kouikikasen@pref.shiga.lg.jp

水位低下に伴う状況調査結果について

令和5年11月27日(月)に設置した滋賀県水位低下連絡調整会議において、12月1日(金)現在で把握した水位低下に伴う影響等は、別紙のとおりでしたので、お知らせします。

水位低下に伴う状況調査結果について

水位低下に伴う状況調査（12月1日現在）を実施した結果、確認された影響等は次のとおりです。

1. 湖辺・港湾・舟溜等の状況

- ・一部で干陸化(水際線の後退)、水草の浮遊・漂着を多数確認したが、腐敗臭はほぼ発生していなかった
- ・一部の港湾、漁港・舟溜、マリーナで岸壁等と船舶との高低差が大きくなることにより乗降、荷物の積下ろし、船の揚降に支障
(びわ湖フローティングスクールでは、竹生島港において、乗降が危険となることなどから、竹生島見学を中止)

2. 水道関係(生活衛生課、産業立地推進室、企業庁)

- ・影響なし

3. 水質関係(琵琶湖保全再生課)

- ・影響なし。

4. 森林関係(森林政策課)

- ・影響なし

5. 農作物(農政課、みらいの農業振興課、耕地課)

- ・影響なし

6. 水産関係(水産課)

- ・水深減による航行障害、漁港での漁獲物の荷揚げ等の作業性低下、瀬田川等一部の漁場の縮小や変更、漁船の舳先やスクリューの破損
- ・水草が絡まりやすくなることによる航行障害
- ・エリの設置や補修の作業効率低下、南湖の一部のエリで休漁
- ・生簀の網地が着底することによる網の破損

7. 観光・レジャー関係(観光振興局)

- ・一部の観光用船舶で航路が浅くなり、運行に支障
- ・一部の湖上アクティビティに軽微な影響(サップのボードが湖底に当たるなど)

8. 消防水利関係（防災危機管理局）

- ・一部で湖面からの取水が困難となっているが、近傍の消火栓などからの取水で対応可能となっているため、影響なし

9. スポーツ・学校関係（スポーツ課、教育総務課）

- ・漕艇場周辺の水深減による競技艇の座礁や作業船・救助船のプロペラ破損
- ・藻が水面に露出し、ボートのオールに絡むなどの支障

10. 文化財関係（文化財保護課）

- ・坂本城跡が露出

※見学の方は、遺跡に損傷を与えないよう注意してください。